

火災対応避難訓練

令和8年4月24日（金）

6校時目に、火災対応避難訓練を実施しました。今回の訓練を通して、火災発生時の避難経路と避難方法等を確認するとともに、冷静沈着に、かつ、機敏に避難することができました。火災では、炎よりも煙の方（一酸化炭素中毒）が怖いとされています。煙は、横よりも縦の方が移動速度が速く、高温です。したがって、避難時には、①ハンカチやタオルで口をふさぐ（ない場合は手でふさぐ）、②低い姿勢で避難する、③煙で前が見えない場合は壁伝いに避難する、この3点が重要なポイントとなります。災害は「いつ」「何時」「どこで」起こるかは分かりません。訓練を通して、フレキシブルな対処方法を学ぶことができました。 文責：教頭・早川政宏

